

廿日市市 シルバーだより

迎春



令和6年1月1日 第63号

宮島：紅葉谷から

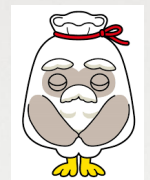
理事 高嶋 眞二
猪崎 宏治
石原 たい子
巖野 忠昭
沖野 嘉明
尾畑 初男
斎藤 久雄
須藤 好信
手島 ひろ子
姫野 伸幸
森脇 伸幸
吉岡 文一
吉川 晏
田中 博隆
浅崎 義則

事務局長 大島 博之
常務理事兼事務局長

監事
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃

事務局 職員一同

謹んで新年の
ご祝詞を申し上げます
皆様のご健康とご多幸を
役職員一同心から
お祈りいたします



公益社団法人 廿日市市シルバー人材センター

〒738-0023 廿日市市下平良1-1-5

☎ 0829 (20) 1468 FAX 0829 (20) 1470

編集・発行 広報・福利厚生部会 センター事務局

ホームページ <http://webc.sjc.ne.jp/hatukaichi/>

(令和5年12月10日現在)

会員数 647人

(男性 494人)

(女性 153人)

会員募集中!!



チエフクロー

新年のごあいさつ

廿日市市シルバー人材センター

理事長 大島 博之



新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、お元気に、また、新たな気持ちで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

現在、国外においては長びくロシアのウクライナ侵攻やパレスチナ自治区ガザでの戦闘など世界の平和維持が懸念される状況にあり、国内では、新型コロナウイルス感染症が、昨年の5月に「5類感染症」となったものの、終息には至っておらず、また経済的には円安による物価高騰も続いております。

そうした中であっても、ワールドベースボールクラシック（WBC）では、日本チームが優勝するなど、スポーツにおける日本の活躍は、明るい話題として感動的でした。

さて、全国シルバー人材センターでは、会員数をコロナ前の水準に回復させることを目指すとともに女性の会員拡大、活躍促進がセンター事業活性化の切り札であるとしています。当センターの会員数はコロナ前へと回復の傾向にあるものの、女性会員の構成比率は低迷を続けており、女性会員の獲得は最重要課題として取り組む所存であります。

シルバー事業が会員の多様な就業を通じて地域社会に溶け込む密着型であることから、センター会員の皆様の活躍は、地域の期待に沿った一定の役割も果たしているものと自負しております。今後も地域と会員を結ぶ事業運営に努めるものとします。引き続き会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

また、現下の課題では、昨年10月に消費税のインボイス制度が導入され、これに伴う新たな負担が生じるものとなり、さらに今年の秋には、個人事業主の保護に関するフリーランス新法の施行により、会員とセンター、発注者との契約方法の見直しが今後予定されております。

これらは、会員の皆様にも関係するもので、必要な対応を取るよう考えており、昨年開始した「Smile to Smile（スマイルトゥスマイル）サービス」の活用など、会員とセンターをつなぐデジタル環境の整備により、効率化・簡素化とセンターの安定的な運営の基盤強化を図るものとして推進します。

最後になりますが、今年の干支は、甲辰（きのえたつ）です。甲辰は、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表わしていると言われます。

不透明な社会経済環境下ですが、この一年が会員の皆様にとって実りある年であり、会員皆様のご健勝とご多幸を祈念し、私の新年のごあいさつとさせていただきます。

資料館「庭園」



宮島歴史民俗資料館

令和6年を迎えて

廿日市市長 松本 太郎



明けましておめでとうございます。

公益社団法人廿日市市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

皆様には、日頃から豊かな経験と知識を活かして、本市のまちづくりに貢献いただき、心から感謝を申し上げます。

コロナ禍の影響が縮小する中で、徐々にではありますが、経済も正常化の兆しが見られております。また、廿日市市シルバー人材センターの会員数もコロナ前の水準に回復傾向であると伺っております。こうして活気が戻りつつある状況を大変嬉しく思います。

廿日市市シルバー人材センターでは、高齢者家庭で増加傾向にあるごみ出し困難世帯に対するふれあい収集や大型ごみの戸別収集をはじめ、シルバーの日のボランティア清掃などに取り組まれる一方で、スマホやパソコンで会員とセンターをつなぐ「スマイルトゥスマイル」の導入・活用による業務運営の効率化・簡素化など、新しい取り組みも進められており、さらなる活動の拡充にご尽力されておられます。高齢者を支える担い手不足が見込まれる中でこうした活動は、地域で支え合う土壌づくりに繋がる重要な取り組みであると感じております。

本市は、地域共生社会の理念に基づき、市民の誰もがつながり合い、生きがいや役割をもち、支え合いながら住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちの実現を目指しています。

そのため、地域包括ケアシステムの充実を図るとともに、地域共生社会を見据え、「共生」と「予防」を車の両輪とした認知症施策の推進、介護人材の確保、業務効率化の推進などに取り組んでおりますが、これらの取組を推進するためには、行政と地域の関係機関・団体をはじめとする多様な主体、そして市民の方々との連携を図りながら、協働して取り組んでいくことが重要と考えております。

豊富な知識と経験を持ち合わせた会員の皆様におかれましては、新しいことにもチャレンジしていただきながら、本市のまちづくりに対し、引き続いてのご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、廿日市市シルバー人材センターの益々のご発展と、新しい年が会員の皆様にとりまして笑顔あふれる一年となりますことを心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

夢サロン作品 干支



廿日市市議会議長 新田 茂美



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、理事長をはじめ、会員の皆様には、私ども廿日市市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、廿日市市シルバー人材センターにおかれましては、長年培われた豊富な知識や経験、技能を生かされ、健康や生きがいの増進と地域社会の活性化に大きく寄与されており、そのご尽力に対し、深く敬意を表します。

さて、少子高齢化が進展する中で、人生100年時代とも言われ、年齢を問わず、全ての人が元気に活躍できる場、安心して暮らせる社会をつくることが重要となっています。また、高齢者の皆様に求められる役割は益々増大しており、その能力を活かし地域社会の中で活躍されることへの期待が高まっております。

これからも、シルバー人材センターの役割は、ますます重要になるとともに、地域の皆様の期待もより大きくなっていくものと思われまます。

市議会といたしましても、生涯現役社会を実現するため、社会状況の変化に柔軟に、そして的確に対応することで、住民福祉の向上はもとより、健康寿命の延伸、高齢者の多様なニーズに応じた就業機会の確保などの高齢者施策の充実を図るよう取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年も廿日市市シルバー人材センターがさらに飛躍されますとともに、会員の皆様にとって輝かしい一年となりますことを心から祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

令和6年・私は辰年（たつ）



「年男を迎えて」

友和班

西本 昭紀



新年明けましておめでとうございます。

昔、息子の留学先のアメリカで食べた草鞋のようなステーキより、瀬戸の小イワシが私には一番の好物で、長い現役時代は、故郷の佐伯地区以外での仕事でした。

さて、私がシルバーでお世話になったのは、平成17年だったと思います。

きっかけは、孫にお年玉が弾んでやれるかな・・と思い入会し、早いものでもうすでに18年もお世話になっていることとなります。

今は、佐伯地域の道路の維持をしており、特段の技術を持つわけでもない私がここまで続けることができたのは、センター会員・職員をはじめ、共に働いている仲間の皆さんのおかげと感謝しております。東の峠富士、西の勝成山、南の権現山、北の大峰山などに囲まれた地域の故郷の道を、皆さんが安全に通行できるよう、少しでもお役に立てればと思い、あと少しの間、故郷で働ける喜びを感じながら頑張りたいと思っています。

「7回目の年男を迎えて」

地御前班

川口 博正



あけましておめでとうございます。

シルバー人材センターにお世話になり、早や13年目になりました。

建具（襖、障子、網戸）の張替えをさせていただいております。

襖せたり、破れたりした建具を新しく張り替えて納品すると部屋が明るくなり、大変喜ばれ、この仕事の達成感があります。

難しい作業もありますが、「人が出来たのに自分に出来ぬことはない」と試行錯誤したり、先輩に尋ねながらクリアしています。

いつまでも続けられるようにと、毎日、地御前の堤防を6～8千歩くらいウォーキングし、スクワット、腕立て伏せなどで体力を保ち、働けられるよう心掛けています。

「自分に与えられた時間を、人のために使え」日野原重明先生の言葉をモットーにして、今年も頑張ります。

皆さまにとっても良き年でありますように、お祈りいたします。

「6回目の辰年を迎え」

大野9区班

松田 三重子



あけましておめでとうございます。

6回目の辰年を迎えた私は今、シルバーでお世話になっています。

シルバー会員である主人から剪定班に誘われて2年半が過ぎました。

夏は汗で目が開けられないくらい暑く、冬は重ね着しても寒く、中々慣れない事が多くあります。が、喜びは沢山得られました。

事務所の方々はじめ会員の皆さんは優しく温かく親切で、今までの会社や近所の方ママ友とは全く違った環境の方々との知人の輪が広がって感謝の毎日です。

おまけに大好きな手芸やケーキ作りの材料がシルバーの配分金のおかげで悩むことなく購入でき、毎日の生活にメリハリがあり1日のリズムがテンポ良く過ぎて充実した日々が送れています。

ただシルバーの名前で仕事をしているので責任のある行動でお客様と接することを忘れず、「やっぱりシルバーに頼んで良かったネ！」と言ってもらえるように頑張りたいです。

これから定年を迎える人にシルバーの良さを伝えて会員が増えたら良いな～と願っています。



夢サロン作品 干支



招福



女性会員全体親睦会

女性活躍促進で事業の活性化！



リース作り講習会



●当センターの女性会員構成率（女性会員数 132/会員総数 584）は約 23%で全国の約 34%を下回っています。全国では、女性会員が活躍するほど“元気なセンター”とされます。仲間を増やし、「笑顔で輝くシルボンヌへ！」



家庭や施設の
スズメ蜂の
駆除

令和5年11月末で
123件の受注



地域や家庭の困りごとに出動

サルの
出没



令和5年11月末で128回の
見回り・追い払い出動



野生サルの
追い払いや
エサで捕獲

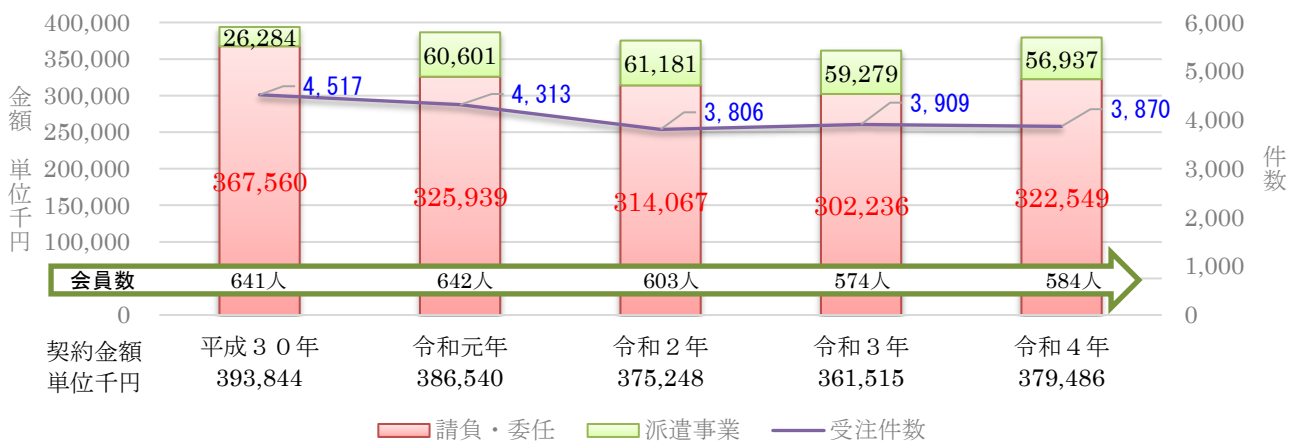
宮内・峰高・四季が丘・
陽光台・上平良地域など





センター全体の年度別事業規模等の推移 (H30~R4)

会員数、受注件数・契約金額 (請負・派遣) の推移

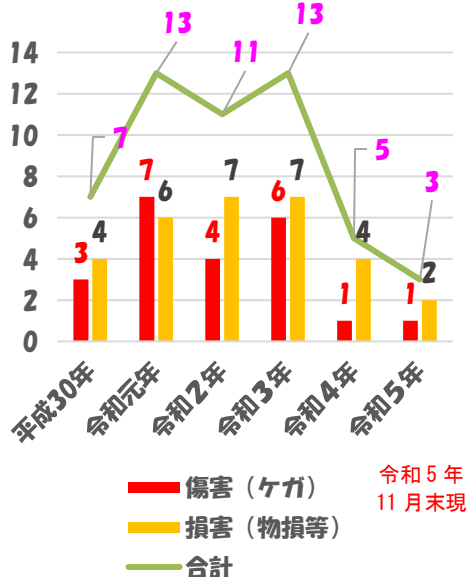


※センター5年間の会員数、受注件数、契約金額 (請負・派遣) の事業規模の推移は上図のとおりです。

安全就業(事故防止)の徹底を!

安全・適正就業委員会

5年間の事故の推移



5年間で (平成30年~令和4年) の事故件数は 49 件 (内、傷害 (ケガ) 21 件、損害賠償 (物損等) 28 件)。~左図の令和5年を除く。平均で毎年度約 10 件の事故が起きています。事務局ニュースによる注意喚起のほか、委員会では、安全パトロールの実施による事故防止のための装具点検・安全作業の指導に努めています。現在、センター会員の平均年齢は 74.6 歳 (男 74.7、女 74.5 R5.11 月末) 会員一人ひとりが、体調管理を万全に「元気で就業、「事故の防止」」にご協力をお願いします。 << 安全は無理せず 焦らず 油断せず >>

シルバー

はつかいち 通信

自 自 共 共
主 立 働 助(全国統一 安全就業スローガン)
安全は 無理せず 焦らず 油断せず

お知らせ

事務局 の 年末年始の休み
12月29日 (金)
～ 1月3日 (水)

なごみの会の日帰りバス旅行に参加して



今回、会員 19 名の参加で岡山方面への旅行を 11 月 17 日に行いました。前日からの天気予報では、全国的に大荒れの予報で最悪の降雨を予測していましたが、当日の朝は予測に反して晴天状態にワクワク状態で集合場所に向かいました。皆さんも予定時間より早く集合され出発しましたが、前日の八本松トンネル火災の影響で 10 キロ以上の渋滞、予定より 1 時間以上遅れましたが、尾畑会長が準備された脳トレ、間違い探しなどをして渋滞区間を乗り切りました。

1 時過ぎに岡山後楽園の昼食会場に着き、腹がすいた分食事『岡山名物 ばら寿司膳』もより一層おいしく感じました。岡山後楽園では、ボランティアガイドさんに広い園内を余すところなく案内していただきました。今回の旅行で、感心したのは 80 歳以上の人の健脚さです。

誰一人遅れる事なく、熱心に説明を聞かれていました。

次に向かったのは、酒工房独歩館『宮下酒造』で試飲の酒を飲み、好みの酒を購入され帰路に着きました。途中、吉備 SA に立ち寄り岡山特産品の買い物をしました。帰りは、ビンゴゲーム、きみまるの DV を見ながらあっという間に廿日市市役所に着きました。

今回の旅行で誰一人かける事無く無事終わることができたことに感謝し、またの機会に参加して頂けるようお願い致します。



筆者 巖 忠昭

会員専用サイト

廿日市市シルバー人材センターでは、令和 5 年から「Smile to Smile」(スマイル トゥ スマイル) のサービスを開始しています。このサービスは、シルバー人材センターと会員の皆様とを結ぶコミュニケーションツールです。

サービス利用までの流れ

- 1 センターにサービスを申込後、郵送や SMS で通知書をお渡しします。
- 2 通知書に記載の「ログイン ID」と「パスワード」を「Smile to Smile」の WEB サイトにアクセスし、ログインします。
- 3 ご自身で、新しいパスワードとメールアドレスを登録して手続きを行います。
- 4 サービス利用開始

なお、サービスご利用に際しては登録が必要となりますので、電話又はメールでご連絡ください。 (☎ 20-1468、メールアドレス hatukaichi@sjc.ne.jp)

入会説明会

- ◆ 1月：1/9（火）13：30～（本所）
1/15（月）13：30～（大野支所）
1/22（月）13：30～（本所）
- ◆ 2月：2/2（金）13：30～（本所）
2/7（水）13：30～（大野支所）

新入会員の紹介		
令和5年11月1日～11月30日		
	地域班	入会人数
廿日市	佐方	1名
	廿日市	1名
	上平良	1名
	宮内	1名
	四季が丘	1名

配分金支払証明書」の郵送について

令和5年分（令和5年1月～令和5年12月支払い分）の「配分金支払証明書」は、1月24日（水）頃に郵送します。

訃報連絡

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。（津田班）

火災事故事案について

令和5年10月23日市内木材港の公道にて除草作業中、刈払い機金属刃が縁石と接触したことで火花が飛び、付近の雑草に燃え移ったことにより近くのフェンス及び駐車中の車両に延焼しました。火災に気づいた近くの会社員等が消火器を用いて素早く対応して頂き初期消火したものです。

原因としては、当日は乾燥注意報が発令中だったこと等が考えられますが、条件によっては刈払い機使用による発火の危険性に留意することが必要です。

市民センター当直業務募集

原市民センター 令和6年2月から就業1名

平日 17：00～21：45 土日 8：30～21：45 （2交代制）

1か月3名でシフト就業 1月5日（金）までにお電話でエントリーしてください。

応募複数の場合は後日選考会を実施、日程は別途お知らせします。

なお、市民センター未経験者を優先いたします。事務局 20-1468 担当 道前

学校用務員を募集します。

◎就業学校

阿品台西小学校、廿日市中学校、七尾中学校、野坂中学校、宮内小学校
大野東小学校、阿品台中学校

◎募集人員 6名

◎就業時間 日課表による。

◎就業日

土、日及び国民の祝日並びに長期休業日を除く学校の課業日等

◎就業期間

令和6年4月～令和7年3月（予定） *宮内小学校は令和6年5月就業（予定）

◎その他

- ・採用については選考会を実施予定 ・未経験の方優先
- ・学校によっては朝の鍵開けをお願いすることがあります。

希望される方は令和6年2月16日までに本所事務局までお申込みください。

☎20-1468

<12月分の就業報告書及び勤務実績通知書の提出について>

12月分の配分金及び賃金の支払日は、1月25日（木）です。

この支払い日に間に合わせるために、12月分の就業報告書及び勤務実績通知書は、1月5日（金）までに、事務局にご提出ください。 なお、事務局は1月3日まで休みとなっておりますので、休み期間中に持参される方は、シルバー事務所の「ポスト」に投函してください。ご協力をよろしくお願いいたします。



本年も、事務局職員一同よろしくお願ひ申し上げます。

